

東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

都内においてもインフルエンザの流行期に入りました

第39週(9月22日～28日)のトピックス

- ・ 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告数は818人、定点当たり1.96人
- ・ インフルエンザ様疾患による集団発生事例の報告数は28件
- ・ 全国における定点医療機関からの患者報告数は4,030人、定点当たり1.04人

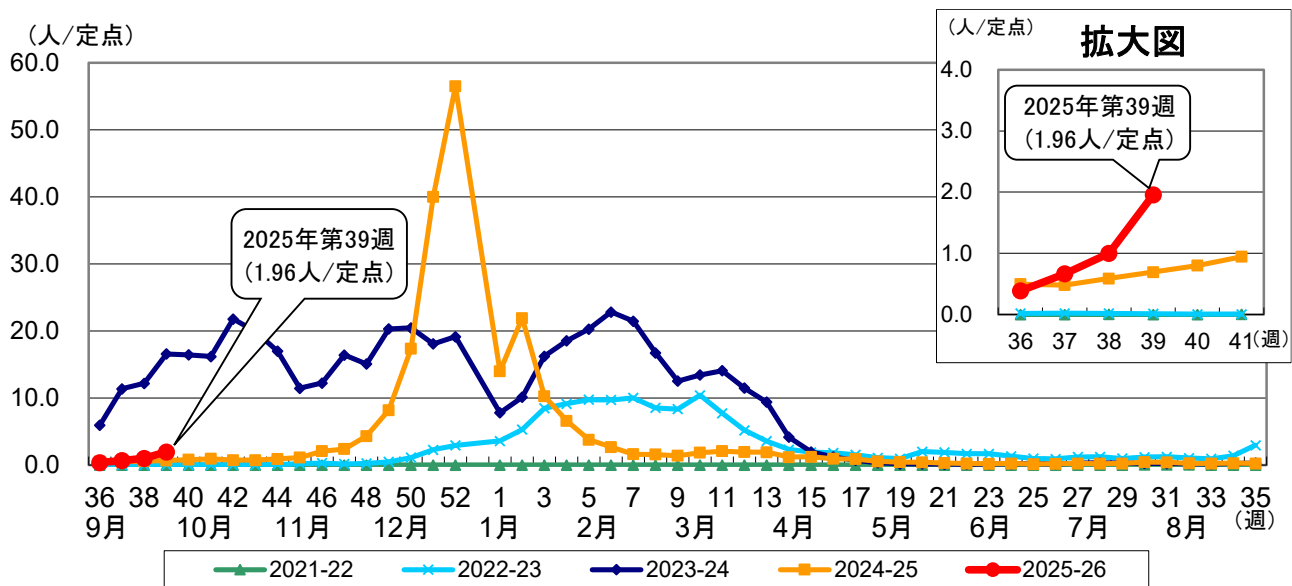


図1. 東京都内における定点当たり患者報告数の年別推移

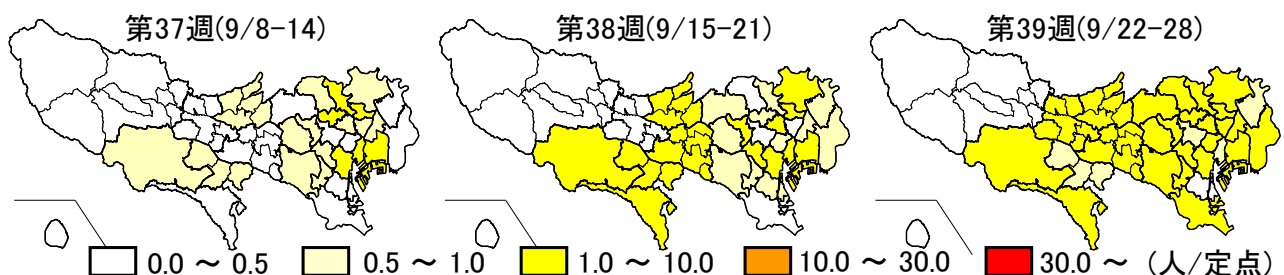


図2. 都内の保健所別定点当たり患者報告数(第37週～第39週)

1. 定点医療機関からの患者報告数

【東京都】 定点医療機関(急性呼吸器感染症定点)*からの患者報告数は818人、定点当たり1.96人でした(図1)。

定点当たりの患者報告数が1.96人と、流行開始の目安となる1.00人を上回ったことから、都内においてもインフルエンザが流行期に入り

ました。このため、東京都では10月2日に『インフルエンザの流行シーズンに入りました -咳エチケットなど、感染予防の徹底を-』を報道発表し、インフルエンザの予防や感染を広げないための防止対策等について、都民の皆様への注意喚起を行いました。

都内の 31 保健所管内のうち、定点当たりの患者報告数が 1.00 人を上回ったのは、中野区、江東区、文京、千代田、渋谷区、みなと、目黒区、杉並、足立、多摩府中、練馬区、江戸川、大田区、北区、荒川区、板橋区、多摩小平、世田谷、台東、墨田区、八王子市、多摩立川、町田市及び池袋の 24 保健所管内でした(図 2、表 1)。

表1. 都内の保健所別定点当たり患者報告数

保健所名	定点当たりの患者報告数(人/定点)	保健所名	定点当たりの患者報告数(人/定点)
	第39週(9/22-9/28)		第39週(9/22-9/28)
千代田	3.50	北区	1.91
中央区	0.80	荒川区	1.86
みなと	3.22	板橋区	1.75
新宿区	0.75	練馬区	2.14
文京	4.86	足立	2.25
台東	1.57	葛飾区	0.77
墨田区	1.50	江戸川	2.05
江東区	4.93	八王子市	1.44
品川区	0.50	町田市	1.15
目黒区	2.50	西多摩	0.14
大田区	2.00	南多摩	0.93
世田谷	1.58	多摩立川	1.19
渋谷区	3.43	多摩府中	2.15
中野区	6.40	多摩小平	1.74
杉並	2.35	島しょ	0.00
池袋	1.13	都全体	1.96

【全国】 患者報告数は4,030人、定点当たり1.04人(前週:0.80人/定点)でした。定点当たりの患者報告数は、15都府県で1.00人を上回っています(図3)。

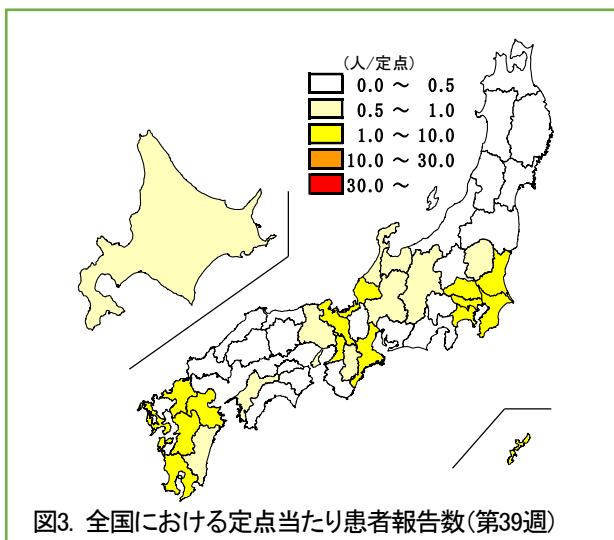


図3. 全国における定点当たり患者報告数(第39週)

2. インフルエンザ様疾患の集団発生報告数

集団発生報告は28件(中学校9件、保育所7件、小学校6件、高等学校6件)ありました(図4)。

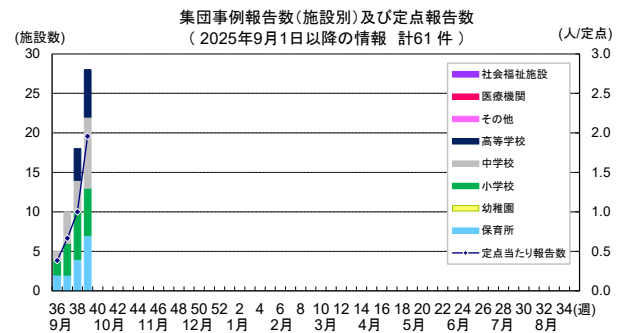


図4. インフルエンザ様疾患の集団発生報告数

3. インフルエンザによる入院患者報告数

定点医療機関(基幹定点)**からインフルエンザによる入院報告が、3件ありました(図5)。

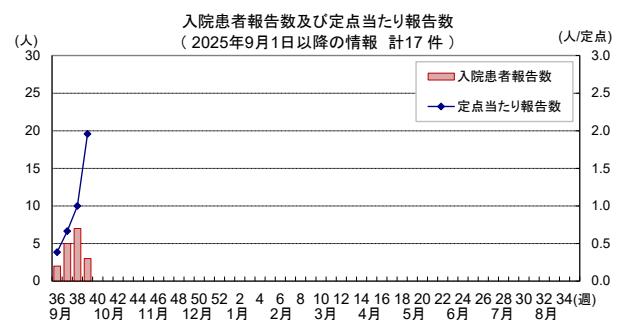


図5. インフルエンザによる入院患者の報告数

4. ウイルス検出状況

第36週から第37週までに病原体定点医療機関***で採取された66検体について、検査を行った結果、4検体からインフルエンザウイルスが検出されています。検出されたウイルスの内訳は、A/H3亜型が3件、B型が1件でした。

* 定点医療機関(急性呼吸器感染症定点) インフルエンザ等の急性呼吸器感染症の患者数を把握するために指定された、小児科および内科の医療機関419か所

** 定点医療機関(基幹定点) インフルエンザによる入院患者数を把握するために指定された、主に内科の医療機関25か所

*** 病原体定点医療機関 ウイルスの検出状況を把握するために指定された、定点医療機関41か所

◆東京都インフルエンザ情報◆

編集・発行 東京都健康安全研究センター

企画調整部健康危機管理情報課

〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1

TEL: 03-3363-3213 FAX: 03-5332-7365

S1153803@section.metro.tokyo.jp

<https://idsc.tmph.metro.tokyo.lg.jp/>